

— 国営かんがい排水事業「新川流域地区」の円滑な実施のために —

はじめに

北陸農政局新川流域農業水利事業所では、新潟県新潟市、燕市、西蒲原郡弥彦村に係る農地の安定的な農業経営を確保するため新川河口排水機場、新川右岸排水機場の整備を平成18年度から実施しています。このたび、国が行う農業農村整備事業の役割や重要性について地域のみなさまに知っていただくため、事業の内容や進ちょく状況、広報活動などについて紹介した広報誌「しんかわ」を発行することとしました。

第1号となる今回は、事業の概要、目的などについて紹介します。

事業の概要

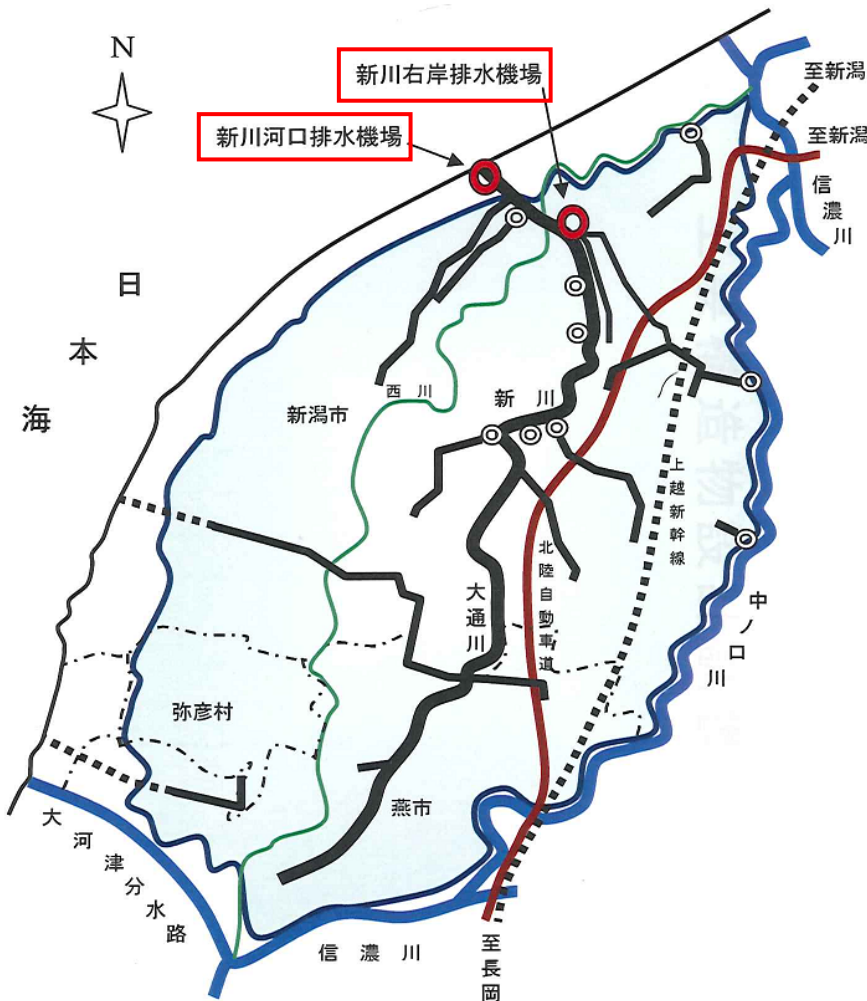
新川流域地区は、新潟平野のほぼ中央に位置し、日本海、信濃川およびその支流である中ノ口川、大河津分水路等に囲まれた農地約19,800haで、水田地帯が広がっています。

これまでの数次にわたる国営土地改良事業などにより多くの排水施設が整備され、湛水被害の軽減解消、農業経営の安定に寄与してきました。

しかし、排水機場が整備されて長年が経過し、老朽化に伴って、関係者の懸命な維持管理にもかかわらず施設機能の維持が困難な状況になっています。

そのため、本事業において排水機場を改修し、農業経営の持続的発展、農地の保全に役立てるものです。

計画平面図



【位置図】



凡 例	
	受益地 (排水改良)
	排水機場(改修)
	排水機場(既設)
	河川・排水路(既設)
	市町村界

## 事業の目的

### 新川河口排水機場

昭和45年の供用開始から長年が経過しており、河口に近い地理的条件から腐食が著しく進行しています。このため、ポンプ設備の全面改修および既設構造物の補強・補修を実施します。



新川河口排水機場

### 新川右岸排水機場

昭和28年度の供用開始から長年が経過しており、ポンプの腐食などに伴い維持管理が困難となっていることから、ポンプ設備と既設構造物等を併せて全面的に改修します。



新川右岸排水機場

## 受益面積

排水機場を整備することにより湛水被害の解消、軽減などの利益を受ける農地（受益地）は新潟県新潟市、燕市、西蒲原郡弥彦村です。対象となる面積は下表のとおりです。

受益面積 (ha)	水田	畑	合計
	18,736	1,042	19,778

## 主要工事計画

施設名	区分	事業の内容	施設計画諸元
新川河口排水機場	改修	ポンプ設備を前面改修し、既設構造物を補修・補強します。	排水総量：240m <sup>3</sup> /s ポンプ口径：4,200mm×6台
新川右岸排水機場	改修	ポンプ設備及び既設構造物を全面改修します。	排水総量：31.5m <sup>3</sup> /s ポンプ口径：1,650mm×5台

## 事業費及び予定工期

事業費 国営事業費33,000百万円(平成16年度単価)

予定工期 平成18年度～平成27年度（施設機能監視制度適用期間：平成28年度～平成30年度）

## 次号について

次号以降は、地区の農業の歴史、排水機場が有する社会的役割、工事の進ちょく状況などについて紹介したいと考えています。

ご意見、ご要望などございましたらお気軽にお寄せください。

本誌に関するお問い合わせ先

北陸農政局 新川流域農業水利事業所

新潟市西蒲区巻甲5488番地

電話0256-73-6200（代） FAX0256-72-1716



<http://www.maff.go.jp/hokuriku/kokuei/shinkawa/index.html>

### 【事業所の位置】



交通手段 JR越後線巻駅下車、車で5分、または北陸自動車道「巻湯東IC」から車で10分